

あしよる

広報

2012
NO. 713



- 足寄ふるさと盆踊り・両国花火大会
- 防災総合訓練を実施します

足寄ふるさと盆踊り 両国花火大会



足寄の夏を彩る「第33回足寄ふるさと盆踊り・両国花火大会」(実行委員会主催)が、8月15日に町民センター駐車場と利別川河川敷で行われ、町内外から約15,000人が訪れ、過ぎゆく夏のひとときを楽しみました。

特設ステージでは、ウルトラセブンと一緒にゲームやクイズで楽しむ「ウルトラマンヒーローと遊ぼう!」やセニョール玉置のもののまねショーなどが行われ、家族連れなど多くの人が訪れ楽しんでいました。

また、足寄町地域子ども会育成連絡協議会(佐々木寿雄会長)による子ども縁日が開催されたほか、焼き鳥やかき氷などの屋台も並び、多くの人で賑わいました。

足寄ふるさと盆踊りは、みんなで楽しむ足寄音頭・子ども盆踊りでスタート。浴衣や甚平姿の子どもたちが楽しそうに踊りました。

仮装盆踊りには、個人の部に16組、団体の部に7組が出場。魔女やアニメのキャラクターに扮するなど、趣向を凝らした衣装や踊りで観客の目を楽しませました。

両国花火大会では、約8,000発の花火が打ち上げられ、会場からは大きな歓声と拍手が上がっていました。



仮装 個人の部 優勝「乙ひめさま」

仮装 団体の部 優勝「レインボースイーツ」

10月1日(月)午前9時30分からサイレンを吹鳴します！

大地震（震度6弱）と土砂災害を想定した

防災総合訓練を実施します

足寄町防災会議（会長・安久津勝彦町長）では、全町民を対象に防災総合訓練を実施しますので、ご参加ください。

●日時

10月1日(月) 午前9時30分～正午

●対象 象 全町民

●避難場所

（一次）各自治会指定の避難場所
（二次）里見が丘公園自由広場

●二次避難対象自治会

南6条、南6条仲町、南7条、南7条4丁目、栄町第1、神社、西町4丁目、西町5丁目、旭町連合

●エリアメールを配信します

訓練当日、配信エリア内の携帯電話に緊急速報メール（エリアメール）を配信します（対応機種、受信設定は各携帯電話事業者にお問い合わせください）。

訓練としての配信となりますので、お間違えないようお願いします。

※各種訓練は、二次避難訓練終了後、里見が丘公園自由広場で実施します。

詳細

役場総務課企画財政室
☎2512141内線311

防災総合訓練の流れ

午前9時30分	震度6弱の地震発生によるサイレン吹鳴および防災無線放送を行いますので、避難を開始してください。
一次避難	・全町民は、自治会で指定されている避難場所への避難をお願いします。また、避難場所に避難できない方も屋外への避難をお願いします。 ・南6区自治会の皆さんは一次避難場所の足寄中学校校庭が建て替えにより使用できませんので、一次避難の際に里見が丘公園自由広場へ避難してください。 ・各事業所の皆さんも、それぞれ避難訓練を実施しましょう。
二次避難	・二次避難対象自治会の皆さんは、町職員の誘導に従って二次避難場所（里見が丘公園自由広場）へ避難してください。
各種訓練	二次避難後、里見が丘公園自由広場では体験型訓練（水消火器による初期消火訓練や災害用伝言ダイヤル体験など）のほか、防災グッズ、自衛隊や開発局の災害対策用車両、消防署の消防車両展示やデモ、東日本大震災や気象関係のパネル展示を行います。 また、総合体育館内の災害対応型自動販売機でフリーベント（非常時に無料で飲料を提供）を体験することができます。 自衛隊員や消防職員による被災者救出訓練等も実施しますので、二次避難対象自治会以外の住民の皆さんもぜひご参加ください。
炊き出し 応急給食訓練	避難住民等への食糧供給のため炊き出しを実施します。 （おにぎり・豚汁：先着500食）
閉会式・ 終了	正午をめどに訓練を終了します。

避難場所一覧（太字の自治会が二次避難対象自治会です。）

自治会名	避難場所
南3条	老人憩の家駐車場
南4条、南5条	南区コミュニティセンター駐車場
南6条、南6条仲町、南7条、南7条4丁目、栄町第1	足寄小学校校庭
南6条緑町	利別川公園
南6区	足寄中学校校庭 ※今回訓練時のみ里見が丘公園自由広場
栄町第2	栄町公園
南1条1丁目、中央2区、中央3区、西町4丁目	あしよ銀河ホール21 南側イベント広場
中央4区	中央公園
中島1区、東1区、東2区	町民センター広場
中島2区	中島通公園
東3区、北1区、北2区	足寄ウェタスキウィン公園
北3条1丁目、北5条	子どもセンター前広場
北6条	足寄橋公園
神社	神社広場
西町5丁目	つくし公園
西町6丁目、西町7丁目、西町7丁目1	足寄少年自然の家広場
西町8丁目1、西町8丁目2	山手通公園
美盛	美盛会館広場
常盤	足寄少年自然の家広場
旭町1丁目、足寄、旭町2丁目、旭町3・4丁目	生涯学習館広場
下愛冠1・4丁目、下愛冠2丁目、下愛冠3丁目	北星公園

自治会名	避難場所
郊南1丁目	郊南コミュニティセンター広場
下足寄太	下足寄会館前広場
川向	下水道終末処理施設広場
平和	平和生活改善センター広場
ほほえみ	ケアハウス広場
中足寄	中足寄集落センター広場
稲牛	稲牛集落センター広場
奥足寄、螺湾本町、螺湾高台	らわん蔭の里広場
上螺湾	上螺湾集会所広場
美里別、宮城、茨城	上足寄集落センター広場
茂足寄	茂足寄集落センター広場
下鷲府	鷲府集会所広場
上鷲府	上鷲府会館前広場
愛冠、西一線	相和生活改善センター広場
静原、泉、滝の上、白糸、清水、高嶺	白糸集落センター広場
上利別、庄内、上塩幌	上利別基幹集落センター広場
塩幌	塩幌会館前広場
斗伏、大誉地、中大誉地、伏古丹、上大誉地	大誉地小学校校庭
花輪、紅葉橋	紅葉橋地区多目的集会施設広場
中矢	中矢会館前広場
芽登本町、末広	芽登生活改善センター広場
上芽登、旭ヶ丘	上芽登集落センター広場
喜登牛	喜登牛集落センター広場
五十鈴、向陽、栄、礎、植坂	茂喜登牛集落センター広場
柏倉	柏倉集落センター広場

※避難場所まで移動する場合には、歩道の使用や赤信号での停止、横断歩道の活用など、交通ルールを守ってください。

主な訓練内容

- ①災害対策本部運営訓練
地震発生後、直ちに災害対策本部を里見が丘公園自由広場に設置し、本部員の招集や災害状況把握、自衛隊の派遣要請など、災害応急活動の総合的な運営を行います。
- ②通信連絡訓練
防災電話による十勝総合振興局への連絡訓練をはじめ、指定避難場所からは移動無線または電話回線により被害状況の報告を行います。各小学校、高等学校、各保育所からも避難状況報告を受ける訓練を行います。
- ③避難訓練
避難訓練開始時刻にサイレンを吹鳴しますので、全町内の皆さんは指定の避難場所に避難してください。その後、避難場所における避難者の人数確認や本部への報告を行います。
- ④消火訓練
・水消火器による初期消火訓練
里見が丘公園自由広場において、消火器の使用方法について実践します。
・消防団による放水訓練
里見が丘公園自由広場において、ポンプ車による放水訓練を行います。
- ⑤被災者救出訓練
・自衛隊による倒壊家屋からの被災者救出訓練
里見が丘公園自由広場において、孤立地帯倒壊家屋から、ヘリコプターを用いた負傷者の救出・搬送を行います。
・消防職員による事故車両からの被災者救出訓練
里見が丘公園自由広場において、事故車両から負傷者の救出を行います。
- ⑥トリアージ訓練
事故車両から救出された負傷者のトリアージ訓練を行います。
里見が丘公園自由広場に応急救護所を設置し、優先度の高い負傷者から搬送します。
※トリアージとは、負傷者の受傷の程度に応じて手当の優先順位を決めるもので、優先度に応じて赤・黄・緑・黒のカラーに分別されます。
- ⑦炊き出し応急給食訓練
自衛隊炊事班と足寄町日赤奉仕団、旭町連合自治会防災会、婦人ボランティアクラブ、自治会連合会女性部が避難住民などへ食糧供給のため炊き出しおよび応急給食訓練を行います。

■級別職員数（一般行政職）

（平成23年4月1日現在）

区 分	標準的な職務	職 員 数
6 級	課 長 参 事	9人
5 級	室 長 主 幹	15人
4 級	主 査	21人
3 級	主 任	21人
2 級	主 事 技 師	10人
1 級	主 事 主事補 技師補	5人
計		81人

- ・区分は足寄町給与条例によります。
- ・標準的な職務内容とは、それぞれの級の代表的な職務です。

■期末・勤勉手当支給率

（平成23年4月1日現在）

区 分		期末手当	勤勉手当	加 算 措 置	
足寄町	6 月	1.225月分	0.675月分	有	役職による加算
	12月	1.375月分	0.675月分		
	計	2.600月分	1.350月分		
国	6 月	1.225月分	0.675月分	有	役職による加算
	12月	1.375月分	0.675月分		
	計	2.600月分	1.350月分		

■職員の主な手当の状況

（平成23年4月1日現在）

手当の名称	内容および支給（額）単価
扶 養 手 当	配偶者 13,000円
	扶養親族1人につき 6,500円
	配偶者のいない扶養親族1人目 11,000円
	満16歳の年度始めから満22歳の年度末まで の子1人につき 5,000円加算
住 居 手 当	家賃の額に応じ25,500円を限度に支給
	持家の場合 新築から5年 18,500円 6年以降 16,000円
通 勤 手 当	交通機関利用者
	運賃の額55,000円を限度に支給
	自動車等利用者 片道2km以上 距離に応じ2,000～24,500円支給
管理職手当	課長等の職 給料月額×10％
	室長等の職 給料月額×8％
寒冷地手当	基準日に在職する職員に支給
	世帯主 扶養親族あり 131,900円 扶養親族なし 72,900円
	その他の職員 51,700円

■年齢別職員構成の状況

（平成23年4月1日現在）

区 分	職員数	区 分	職員数	区 分	職員数
20歳未満	1人	32～35歳	30人	48～51歳	19人
20～23歳	7人	36～39歳	27人	52～55歳	29人
24～27歳	8人	40～43歳	21人	56～59歳	21人
28～31歳	22人	44～47歳	30人	60歳以上	3人
合 計					218人

用語解説

給 与＝勤務の対価として職員に支払われる、給料、手当など
給 料＝給与から手当を除いたもの
普通会計＝収益事業・公営企業を除いた特別会計と一般会計の合計
類似団体＝人口および第2次・第3次産業人口比率の類似している団体
一般行政職＝税務職、福祉職、医療職、看護保健職、企業職、技能労務職以外の職種

■人件費の状況（普通会計）

年 度	平成22年度
歳 出 総 額	10,096,520千円
人 件 費	1,274,601千円
人 件 費 率	12.6％
人件費のうち職員給与	874,480千円
職 員 給 与 比 率	8.7％

人件費には、議会議員や非常勤特別職の報酬、町長など特別職の給与、職員の給与、退職手当組合負担金などが含まれています。

■職員の初任給の状況

（平成23年4月1日現在）

区 分	給 料 額	
一般行政職	大学卒	足寄町 172,200円
		国 172,200円
	高校卒	足寄町 140,100円
		国 140,100円

■特別職等の報酬等の状況

（平成23年4月1日現在）

区 分	給 料	期 末 手 当	
町 長	740,000円	6 月期	給料月額×1.90月分
副町長	610,000円	12月期	給料月額×2.05月分
教育長	560,000円	計	3.95月分

■議会議員の報酬等の状況

（平成23年4月1日現在）

区 分	報 酬	期 末 手 当	
議 長	250,000円	6 月期	報酬月額×0.6月分
副議長	210,000円	12月期	報酬月額×0.6月分
議 員	190,000円	計	1.2月分

■退職手当の支給率

（平成23年4月1日現在）

区 分	勤 続 年 数	自 己 都 合	勤 奨 ・ 定 年	そ の 他 の 加 算
足 寄 町	勤続20年	23.50月分	30.55月分	・ 定年前早期退職特例措置 2～20％加算
	勤続25年	33.50月分	41.34月分	・ 勤奨による退職時特別昇給 8～12号給
	勤続35年	47.50月分	59.28月分	
	最高限度	59.28月分	59.28月分	
国	勤続20年	23.50月分	30.55月分	・ 定年前早期退職特例措置 2～20％加算
	勤続25年	33.50月分	41.34月分	
	勤続35年	47.50月分	59.28月分	
	最高限度	59.28月分	59.28月分	

職員の給与などを公表します

町民の皆さんに町職員の給与などについて、その内容をご理解いただくために、あらましをお知らせします。

なお、町ホームページ（<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>）でもご覧いただけます。

■職員の平均年齢・平均給料月額・平均給与月額の状況

（平成23年4月1日現在）

区 分	一 般 行 政 職		
	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
足 寄 町	43.1歳	336,900円	382,404円
類似団体	43.4歳	322,165円	352,415円
国	42.3歳	327,205円	397,723円

平均給与月額には時間外勤務手当と特殊勤務手当を含んでいません。これは、国家公務員の公表数値にこれら手当が含まれていないため、同じ算出方法で比較するために除いているものです。

職員の給与に関してご不明な点は、役場総務課総務室職員担当までお問い合わせください。

☎ 2 5 － 2 1 4 1 （内線 3 2 3）



菅野自然保護官



ハリー博士

7.28 雌阿寒岳の自然を学ぶ

めあかん自然塾シンポジウム Vol.1 in 足寄（めあかん自然塾主催）があしよ銀河ホール21で開催され、40人が参加。「雌阿寒岳の自然と山麓に生きる野生動物」をテーマに阿寒湖自然保護官事務所の菅野康祐自然保護官とノルウェー自然科学研究所研究員のダンカン・ハリー博士による講演が行われました。



7.22 そば打ちの秘訣を学ぶ

足寄麺打ち同好会（松川留四郎会長）主催の手打ちそば技術講習会が町民センターで開催され、9人が参加しました。初めに、講師の菅原一晴（音更町在住）による見本打ちが行われた後、参加者はグループに分かれ、麺打ち同好会会員らの手ほどきを受けながら実際にそば打ちを体験しました。



8.2 鈴木敏雄さん藍綬褒章を受章

平成24年春の褒章で藍綬褒章を受章した鈴木敏雄さん（螺湾）の授与伝達式が役場で行われました。鈴木さんは、長年、統計調査員として農林業センサス調査など幅広い分野の統計調査に従事されました。鈴木さんは「長年の活動を支えてくれた皆さんに感謝しています」と受章の喜びを語ってくれました。



7.23 上手にできたよ！

足寄小学校（波多野伸一校長）の4年生を対象にバードハウス教室（NEXCO東日本主催）の製作会が同校オープンスペースで行われ、バードハウスの組み立てや色付けなどを行いました。大島裕貴君は「きれいに色を塗れてうまくできた。いろいろな鳥が遊びに来てほしい」と笑顔で話してくれました。



8.6 野球の基本を学ぶ

本町出身で元プロ野球選手の三井浩二さんを招いた野球教室（町教育委員会主催）が足寄スラッガーズの選手を対象に里見が丘野球場で開催され、守備や打撃の基本について指導を受けました。キャプテンの永井壺磨君（足寄小6年）は「教えてもらったことを生かし、秋季大会で優勝したい」と話してくれました。



7.24 健闘を誓う

陸上や水泳、卓球で全道大会に出場する足寄中学校（廣瀬正幸校長）の生徒16人が町教育委員会を訪れ、加藤和弘教育長に出場報告をしました。生徒たちは「自己ベストや全道優勝など高い目標を持って、全力で頑張りますので、応援をよろしくお願いします」と力強く抱負を述べました。



8.21 恒久平和を誓う

足寄町戦没者追悼式が町民センターで行われ、遺族や来賓など約90人が参列しました。追悼のことばでは足寄高等学校生徒会長の松寿智君（3年）が「今後の日本が平和国家として歩み続けることを誓います」と述べ、参加者全員で戦争の犠牲となった本町関係者263柱の冥福を祈りました。



7.25 防火の心を育む

足寄消防団（國見將団長）の本団女性消防団員と全国消防イメージキャラクター「消太」が足寄保育園どんぐりを訪れ、年長クラスの子どもたちを対象に防火PRを行いました。これは幼少期のうちから防火意識を持ってもらおうと年1回行われています。子どもたちはミニ防火衣を着用して放水を体験したり、消防車に試乗したりしました。

生涯学習情報コーナー

智 究 人

いつでも、
どこでも、

だれでも、
なにからでも、

通算 第89号

生涯 健康体操教室 学習

「いのちの生命の貯蓄体操」

教育委員会では、精神的ストレスを解消して、心と身体のリラックスとバランスを調えることに主眼をおいた、生涯学習講座・健康体操教室「生命の貯蓄体操」を開講します。

「生命の貯蓄体操」は、ゆったりとした動きの中で、気血の流れをよくし、病気予防と健康づくりに適した体操です。肩こりや腰痛などでお悩みの方、健康に関心があり軽い運動をしたいと考えている方、どなたでも無理なくできる体操ですので、この機会にぜひ体験してみてください。

開催日 10月2日(火)・9日(火)・16日(火)・24日(水)・31日(水)の全5回

時間 午前10時～11時30分

場所 町民センター第1・2会議室

指導 生命の貯蓄体操指導員

参加費 無料

定員 20人

その他 9月28日(金)までに生涯学習室にお申し込みください。

申込先 教育委員会生涯学習室

☎ 25-3188



生涯 生涯学習 フェスティバル 学習

第19回足寄町生涯学習フェスティバルを開催します。誰でも気軽に参加できますのでぜひご参加ください。

主催 足寄町

期 間 10月1日(月)～11月30日(金)

内 容 町民芸術祭、足寄町文化祭、町民マラソン大会・ウォーキング、女性のつどいほか生涯学習に関すること全般

詳細 教育委員会生涯学習室

☎ 25-3188



生涯 第51回足寄町文化祭 学習

生涯学習フェスティバル協賛事業の「第51回足寄町文化祭」では、町民の皆さんからの出展作品を募集します。町民センター全館を展示会場として、書道や絵画、各種創作作品など、さまざまな分野の作品が毎年出展され、文化祭に花を添えています。

日ごろ、創作活動を行っているサークルから個人の出展まで、活動の発表の場として皆さんの作品をお待ちしています。

展示期間 10月25日(木)～11月4日(日)

展示会場 町民センター

募集作品 書道、絵画、陶芸作品、生け花、創作人形、その他創作作品全般

出展数 一人3点まで

搬入 10月23日(火)・24日(水) 午前9時～午後8時

搬出 11月5日(月) 午前9時～午後8時

申込先・詳細 教育委員会生涯学習室

☎ 25-3188

生涯 英会話クラブ 学習

教育委員会では、国際交流員のイアン・ラスカウスキーを講師とした、成人向けの「イアンと英会話」を開講し、初級・中級合わせて20人の町民が参加しました。

全4回の講座では、ゲームなどを通して気軽に英語に触れられるよう工夫され、イアン交流員の気さくな性格もあり参加者からも大変好評でした。

本年度は、四季ごとに年4回の開催を予定しています。毎回、自治会回覧等で参加者を募集しますので、英語が苦手な方もぜひ気軽にご参加ください。お待ちしております。

生涯 「噴煙」原稿募集 学習

足寄町文化協会(大須賀白会長)では、平成25年3月発行予定の機関誌「噴煙」第35号の原稿を募集しています。

募集作品

- 創作・戯曲 30枚以内
- 評論・回想 20枚以内
- 随筆・随想・記録文など 7枚以内
- 詩 50行以内
- 短歌・俳句・川柳 5首・5句
- 写真 4枚以内

※用紙は、B4判噴煙専用原稿用紙を使用(25字×23行・縦書き)

応募資格

- ①町内に在住の方
- ②町文化協会加盟団体会員およびゆかりのある人

締切日 11月末日

その他注意事項等

- ①種目ごとに一人1編とする
- ②原稿の末尾に住所・氏名を記入すること。ペンネームも可能
- ③原稿の採否は編集委員会で行う
- ④応募原稿は返却しません

詳細 教育委員会生涯学習室

☎ 25-3188

生涯 女性のつどい 学習

女性のつどい実行委員会(久保真知子実行委員長)主催の、第33回足寄町女性のつどい(町生涯学習フェスティバル協賛事業)が、今年も次の日程で開催されます。多数の町民の皆さんのご来場をお待ちしています。

日 時 11月25日(日) 午前10時～午後3時

会 場 町民センター多目的ホール

内 容 基調講演、赤十字バザール、特産品販売等

講演講師 宇梶 剛士 氏(俳優)

演 題 「転んだら、どう起きる？」

その他 詳細が決まり次第自治会回覧等にてお知らせします。

詳細 教育委員会生涯学習室

☎ 25-3188



博物館情報
フォストリーへGO

古楽と古生物のハーモニー

アシヨロアやクジラたちの骨格に囲まれて聞く「バロックコンサート」が、今年で4回目を迎えます。

プロのチェンバロ奏者の岩淵恵美子をはじめ、道内各地から演奏者が集い、チェンバロを中心とした豊かで優美な音色を聞かせてくれます。

開催日 9月22日(土)
開演 午後4時30分
会場 博物館展示室
※午後3時以降は入館無料
詳細 博物館 ☎25-9100



総合体育館情報

イチオシ!

着衣泳水泳教室開催

10月31日(水)、温水プールにおいて「着衣泳水泳教室」を開催します。近年、水辺での事故が多発していることなどから、水難事故を防止するための対処法等を学びます。町民どなたでも参加できますのでご参加ください。

日時 10月31日(水) 午後6時30分～
場所 温水プール
対象 小学生から一般町民
詳細 総合体育館 ☎25-3191
※定期点検のため11月は休館し12月1日から通常開館します。



図書室ほっと情報

読まれている本ランキング

一般書ベスト5

密売人	佐々木 譲
カッコーの卵は誰のもの	東野 圭吾
歪	堂場 瞬一
途方もなく霧は流れる	唯川 恵
花酔ひ	村山 由佳
児童書ベスト3	
獣医ドリトル	夏 緑
ポケモンたびにつき	カサハラチユウ
ストーンハート	
チャリー・フレッチャー	
子ども図書室ベスト3	
ありんこのアリー	みやにしたつや
おたんじょうびね、ムーミンロール	
トーベ&ラルス・ヤンソン	
どうだ! まいったか	田島 征三
(6〜7月・町民センター図書室調べ)	

新刊案内

一般書

冥土めぐり(第147回芥川賞受賞作)
嵐のピクニック
雲の王

鹿島田真希
本谷有希子
川端 裕人

きたやまようこ
きむらゆういち
あんびるやすこ
ピーター・ベントリー
マーカス・フィスター

武田 美穂
あべ 弘士
辰巳 洋

☎25-3188

社会教育事業のお知らせ

9月から12月までの主な事業予定

読み聞かせ

●ブレイメンのお話し会

開催日 9月15日(土) 10月20日(土)
11月17日(土) 12月15日(土)
時間 午後1時〜2時
場所 町民センター子ども図書室
対象 幼児〜小学校中学年
詳細 教育委員会生涯学習室

●絵本の会「はらっぱ」

開催日 9月22日(土) 11月24日(土)
12月22日(土)
時間 午前10時30分〜11時
場所 町民センター子ども図書室
対象 幼児〜小学校低学年
詳細 絵本の会「はらっぱ」事務局
☎25-4974

●「おはなしたんぽ」

開催日 10月9日(火) 11月13日(火)
12月11日(火)
時間 午前11時〜11時30分
場所 町民センター子ども図書室
対象 乳幼児〜幼児
詳細 「おはなしたんぽ」事務局
☎25-7487

子育て・家庭教育

●子育て支援・学習と交流会「すくすく」

開催日 9月18日(火) 10月18日(木)
11月15日(木) 12月13日(木)
時間 午前10時10分〜11時50分
場所 町民センター
その他 事前申し込みが必要です。
※託児所もあります。

●子育て支援「リサイクルの日」

開催日 9月25日(火) 10月30日(火)
11月27日(火) 12月18日(火)
時間 午前10時〜11時30分
場所 町民センター第1・2会議室
詳細 教育委員会生涯学習室

●ブックスタート事業

開催日 10月25日(水)
時間 午前10時〜正午
場所 町民センター多目的ホール
対象 乳児健診該当者
※乳児健診時に読み聞かせをしブックスタートバックを配布する事業です。
詳細 教育委員会生涯学習室

生涯学習事業

●町民センターロビー展

10月1日(月)〜8日(月)
防火週間入選作品展
10月4日(木)〜19日(金)
足寄中学校学校祭展

10月25日(木)〜11月4日(日)
足寄町文化祭作品展
11月8日(木)〜11月18日(日)
十勝毎日新聞社移動展

「心の中をみすえて…心象画展」
11月20日(火)〜12月4日(火)
小中学校作品展

※出展希望者も随時受け付けています。
詳細 教育委員会生涯学習室

社会体育事業

●元気アップ健康教室①

開催日 10月2日(火)・9日(火)・16日(火)
23日(火)
時間 2日・9日 午後1時30分〜
16日・23日 午前10時〜

場所 総合体育館
内容 スローピクス
対象 町民

●元気アップ健康教室②

開催日 11月7日(水)・14日(水)・21日(水)
28日(水)
時間 午後6時30分〜8時

場所 総合体育館
内容 パワーエクササイズ
対象 18歳以上の男性
詳細 総合体育館

●第33回町民マラソン大会兼第18回町民ウォーキング

開催日 10月8日(月・祝日)
集合 参加者は午前8時30分まで
場所 陸上競技場ほか
対象 町民(幼児から一般)
参加料 無料
詳細 総合体育館



お問い合わせ・連絡先

生涯学習室 ☎25-3188
総合体育館 ☎25-3191

祝 全国大会出場

水泳と卓球で全国大会に出場する足寄中学校（廣瀬正幸校長）の生徒が8月17日に役場を訪れ、安久津勝彦町長に出場の報告をしました。

水泳競技に出場する斎藤豪君は「去年の全国ジュニアオリンピックは悔いが残る結果だった。全国の借りは全国で返したい」と力強く話してくれました。斎藤君は、全道大会では男子200m自由形で3位（標準記録突破）、400m自由形で優勝。仲間とともに出場した男子400mリレー、同メドレーリレーで第2位となり、男子総合の部で優勝を飾りました。全国大会では、男子200m自由形に出場します。

一方、創部以来初の全国大会出場となる卓球部は、強豪がひしめく十勝の主要な大会で6連覇を達成。十勝大会前に体調を崩した主将の佐藤伸哉君（3年）の分までとチーム一丸で戦いました。全道大会中には、佐藤君から電話で「緊張しないで、明るく頑張れ」とアドバイスを受け、3位入賞を果たし、見事全国への切符をつかみました。全国大会出場を決めた皆さんに大会への抱負を語ってもらいました。

第52回全国中学校水泳競技大会 （8月21～23日、栃木県）



斎藤 豪君（3年）
「支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れず、100%の力で自分のレースをしたい」



尾岸拓真君（3年）
「全国大会の舞台で、“足寄のダブルス”をぜひ見せられるように頑張りたい」



永井翔理君（3年）
「（体調を崩し全国大会に出場できない）佐藤君のためにも、全国で頑張りたい」

第43回全国中学校卓球大会 （8月20～23日、神奈川県）



大原優作君（3年）
「今までで一番いいベストプレーをして、笑顔で足寄に帰ってきたい」



遠國裕大君（3年）
「団体戦なので、みんなで力を合わせて、まずは1勝したい」



原 佳樹君（3年）
「まずは卓球そのものをしっかり楽しんで、その上でチーム一丸となって1勝したい」



尾西岳彦君（3年）
「自分のプレーを精いっぱいして、足中らしさを出し1勝目指して頑張りたい」



太刀野英樹君（3年）
「感謝の気持ちを忘れずに、まずは1勝を目指し、全力でプレーしたい」



畠 圭佑君（3年）
「いつも通りのプレーをして、応援などでも元気を出して頑張りたい」



「雌阿寒岳噴火対応計画検討会」の成果、地域住民に近日公開

この「検討会」は2008年3月の雌阿寒岳小噴火を契機として5年間（平成19年から平成24年まで）にわたって開催され、その成果が「雌阿寒岳噴火対応行動指針」（以下「指針」と）「雌阿寒岳火山防災ガイドブック」（以下「ガイドブック」と）として生まれました。

これらは、火山山麓の地域社会がさらに豊かで安全な地域（まち）に発展することを願う多くの人々と安全（防災）まちづくりに係る地元行政や道、国関係機関、大学、団体などが機関連携会議をつくり、額と知恵を寄せ合つて生み出したものです。



これらはともに、9月22日に釧路市阿寒町まりむ館で行われる「火山防災サミット・シンポジウム」の会場で地域自治体と住民代表に贈呈されます。

北の大地・北海道東部には、阿寒・摩周から知床にかけて活火山が目白押しです。そしてダイナミックな火山景観（カルデラ湖、そして湖水と森など）と豊かで多様な自然を楽しむことができます。これらの恵みがあつたからこそ、先人たちもこの山麓に根付くこと

ができたものと思います。

一方、時に災いをもたらす火山災害については、雌阿寒岳が他の駒ヶ岳、有珠山、十勝岳に比べ切迫性は低く、またその影響も小さいとみられることから、火山災害予防（減災）のために心の備えを築くのも、また安全なまちづくりの姿を描くにも、事前に備える時間は十分にありそうです。

「指針」には、将来起こるであろう雌阿寒岳火山活動と地元行政が関係機関との連携で噴火時に取るべき防災対応行動の基本が記されています。また地域住民に贈呈される「ガイドブック」には、地域防災の中核となる「家庭・学校・職域・地域」での備えを学ぶ基本教材（特に現地野外学習用）を強く意識したものとなっています。

事前の学びで心の備えができていれば、要らぬ恐怖心をあおられる心配はないでしょうし、個々人やコミュニティがパニックに襲われることはないと思います。

防災の地域連携づくり

山の急斜面に正面から向き合うと、到底登ることのできない崖と思ひ込みますがこれを斜め側方から見ると登れ

るかもとの思いも湧いてくるものです。また川の流れに抗して対岸まで歩いて（あるいは泳いで）渡るのは至難だけれど、川の流れに乗りながら対岸に近づくことは容易なものです。

このように自然と上手に付き合う方法は、先人や古老たちの知恵・教訓の中にあるものです。

地域連携は、地域の住民と行政とが主体になるべきものです。昨年の東日本大震災の中でも、連携づくりに取り組んでいた地域に、減災の成果を見ることができました。特に、学校・地域で展開されていた防災訓練の学習教材は、住民たちが継承してきた災害教訓であったことは特筆されるべきことと思ひます。

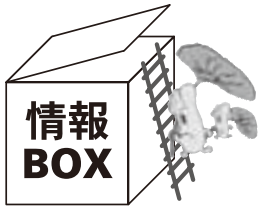
このような災害教訓は「山越えた上川（富良野・美瑛）」にも大正泥流に対応した家族・地域連携に見ることができま

す。きつとこの足寄町の災害史の中に、継承されるべき教訓があるはず。近未来にこれらが住民の手で発掘されることを祈念しています。

（北海道大学名誉教授 新谷融）

詳細 役場総務課企画財政室

☎25-21441内線311



お知らせ

平成24年度 動物愛護週間行事

1. 動物愛護パネル展

日 時 9月21日(金)～26日(水)
場 所 帯広市図書館
内 容 動物愛護の現状、譲渡した犬猫の写真展示

2. 市民公開講座

日 時 9月23日(日)
午後1時30分～4時
場 所 とかちプラザ
内 容 ①犬の行動について
②猫の飼育について
③動物の健康相談
(十勝獣医師会)
④動物のしつけ相談
(愛玩動物協会)

詳 細 十勝総合振興局
保健環境部環境生活課
☎0155-26-9031

ひとり親家庭のお母さんの パソコン講習会

日 程

①9月27日(木) 基礎講座

②9月28日(金) 応用講座

※1日のみの参加も可能です。

時 間 午前10時～午後3時

場 所 とかちプラザ

対 象 母子家庭の母等

定 員 各日10人(先着順)

参加費・託児 無料

申込期限 9月24日(月)

申込先・詳細 母子家庭等就業・
自立支援センター

☎0155-20-7751

足寄百年史

(上・下巻、資料編)

発売中

ご購入は…役場総務課総務室
広報広聴担当まで

法務局休日相談所を 開設します

法務局では、遺言や相続、人権に関する相談を無料で行う「全国一斉/法務局休日相談所(釧路地方法務局)」を開設します。相談担当者は、公証人・司法書士・土地家屋調査士・人権擁護委員・法務局職員です。気軽にご利用ください。

日 時 9月23日(日)

午前10時～午後3時

場 所 帯広市市民活動交流センター(藤丸8階)

詳 細 釧路地方法務局帯広支局

☎0155-24-5823

町職員人事異動

(7月31日付退職者)

鎌上 佳美

(国民健康保険病院看護師)

足寄町の標高が低い場所、農業が出来るような場所は、潜在的に落葉広葉樹に覆われていた地域です。その中でもミズナラは尾根から南側斜面で広く優占し、開拓前には直径1mを超える大木が多数生育していました。これらの大木は大正時代から大量に伐採され、森林鉄道を利用して海外に輸出され、現在ではほとんど残っていません。現在見られるミズナラのほとんどは、その後再生してきた個体です。一方、本州日本海側や道南でミズナラが見られるような場所では、足寄では見られないブナという落葉樹が優占しています。ミズナラが混ざって生えていることもあり

詳 細

九州大学北海道演習林
☎2512608

第81回『ミズナラとブナ』

(九州大学北海道演習林林長 久米篤)

ですが、圧倒的にブナの方が目立ちます。ブナは大量の積雪を好む樹種で、積雪の圧力に



若いミズナラ林を歩く子どもたち

第43回十勝総合畜産共進会最高位賞受賞
第10回全国和牛能力共進会出場決定

7月18日と19日の2日間にわたり、第43回十勝総合畜産共進会(肉用牛の部・種馬の部)が音更町の十勝農協連家畜共進会場アグリアリーナで開かれました。

本町から日頃丹精込めて育てられた肉用牛4頭、種馬7頭が選拔され出品。管内から肉用牛の部に66頭、種馬の部に39頭が出場し、資質を競いました。各部1等1席を受賞した牛で競われる最高位決定審査で菅野富夫が出品の「かのん」号が肉用牛・未經産牛の部で見事最高位賞を受賞しました。



全国和牛能力共進会への出場を果たした岡元さんと伊藤さん(左から)

全国大会出場に当たり、伊藤さんは「北海道の代表として一生懸命頑張った」と話し、岡元さんは「少しでもいい席に就けるよう頑張りたい」と力強く抱負を述べました。

予選となる北海道最終選抜会(7月26日、十勝農協連家畜共進会場アグリアリーナ)には、全道各地から107頭の候補牛が出品され、本町からは4頭が出場。繁殖雌牛の部に出品した伊藤さんの「ゆり」号と岡元義春さんの(和也さんの父)の「ゆりか」号が見事出場権を獲得しました。

5年毎に開催される第10回全国和牛能力共進会(10月25日から29日、長崎県)に出場する、伊藤力、岡元和也、足寄町和牛生産改良組合の三原憲章組合長らが役場を訪れ、安久津勝彦町長に出場報告をしました。

おめでとうございます！

本別から

第41回本別町音楽祭

町内の各団体、サークルの皆さんが一堂に会し、日ごろの活動の成果を披露します。吹奏楽、ギター、太鼓演奏など秋の夜長に、美しい音色、歌声をお楽しみください。皆さんのご来場をお待ちしています。

日 時 9月22日(土) 午後6時開演

場 所 本別町中央公民館大ホール

出演者 本別ジュニアプラスアンサンブル、本別中学校吹奏楽部、本別高等学校吹奏楽部、本別プラスアンサンブル、吉田安孝、十勝'S African、義経太鼓保存会

詳 細 本別町中央公民館内文化振興担当

☎22-5111

陸別から

ふれあいの森散策会

秋の森林を森林インストラクターがご案内します。

日 時 9月30日(日) 午前8時30分※小雨決行

陸別町役場前集合(正午終了予定)

場 所 ふれあいの森(陸別町宇遠別国有林内) 森林体験コース 1.8km

案内人 勝丸祐美子さん(森林インストラクター)

準備 帽子、動きやすく肌が露出しない服装、山歩きに適した靴、天候により雨具、タオル2枚、飲み物など

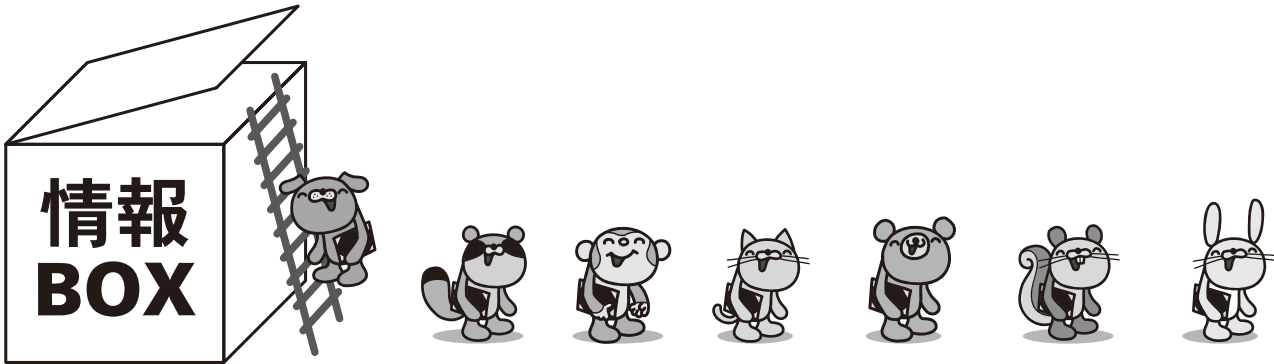
申込締切 9月21日(金)

申し込み・詳細

陸別町役場産業振興課林業振興担当

e-mail: ringyou@rikubetsu.jp

☎27-2141 内線136



募 集

平成25年度町職員募集（土木技術職）

採用予定人数 １人

受験資格 平成25年３月までに大学を卒業、卒業見込みの昭和58年４月２日以降に生まれた方で、土木系学科または土木の職種に關係の深い科目を履修した方、履修中の方。また、普通自動車運転免許を有し、採用後町内に居住できる方。

※ただし、日本の国籍を有しない方または地方公務員法第16条の各号のいずれかに該当する方は受験できません。

試験日時 応募者に後日通知します（10月中旬を予定）。

試験場所 応募者に後日通知します。

試験方法 一般教養試験、適性試験および面接試験

採用年月日 平成25年４月１日

申込書の請求 役場総務課総務室職員担当（〒089-3797足寄町北1条4丁目48番地1）に請求してください。

※郵送による場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（定形外）を同封してください。

申込期限 ９月28日(金)

※受付時間 午前8時35分から午後5時5分まで（土曜日、日曜日および祝日は受け付けしていません）。

※郵送の場合は、９月28日までの消印のあるものに限り受け付けます。

詳細 役場総務課総務室職員担当 ☎25-2141内線323

防衛大学校学生・防衛医科大学校学生・看護学生募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験日	
防衛大学校学生	高卒(見込みも含む) 21歳未満の者	10月１日まで	一般 (前期)	1次 11月10・11日 2次 12月11～15日
		平成25年1月23日 ～2月1日	一般 (後期)	1次 平成25年3月2日 2次 平成25年3月15日
防衛医科大学校学生		10月１日まで	1次 10月27・28日 2次 12月5～7日	
看護学生	高卒(見込みも含む) 24歳未満の者		1次 10月20日 2次 11月17・18日	

自衛隊帯広地方協力本部ホームページアドレス

<http://www.mod.go.jp/pco/obihiro/>

詳細 自衛隊帯広募集案内所 ☎0155-23-8718

お知らせ

町長とのふれあい懇談会を開催します

地域の皆さんと一緒に、これからの魅力あるまちづくりを考える「町長とのふれあい懇談会」を町内4会場で開催します。

地域の皆さんと町長が気軽に対話をする場です。協働のまちづくりの実現に向け、ご意見をお聞かせください。皆さんの参加をお待ちしています。

日時・場所

①10月2日(火) 午後7時～

螺湾寿の家

②10月3日(水) 午後7時～

芽登寿の家

③10月4日(木) 午後7時～

町民センター

④10月5日(金) 午後7時～

上利別寿の家

内容 本年度の主要施策「医療と介護、保健、福祉の連携システムの構築」について説明後、懇談を行います。

詳細 役場総務課広報広聴担当 ☎25-2141内線335

認知症講演会「正しくまなぶ認知症」

日時 10月16日(火)

午後1時30分～2時30分

場所 町民センター

講師 寺下いずみさん（江別市立病院老人看護専門看護師）

参加費 無料

詳細 役場福祉課 地域包括支援センター担当

☎25-9200

健康づくり講演会を開催します

日時 9月21日(金)

午後7時～8時30分

※足裏測定・足こぎ車いすの試乗体験をご希望の方は、当日午後6時30分までにお越しください。

場所 町民センター

講師 木田倫子さん（アルファ美輝代表取締役）

テーマ 若さは足から！～私の足は大丈夫？いくつになっても元気に歩くために～

詳細 役場福祉課 保健福祉室保健推進担当 ☎25-2571

通行規制のお知らせ

下水道管渠新設工事のため次のとおり通行規制を行います。皆さんのご理解とご協力をお願いします。なお、通行規制区間であっても区域内住民のために必要と認められる交通は確保します。

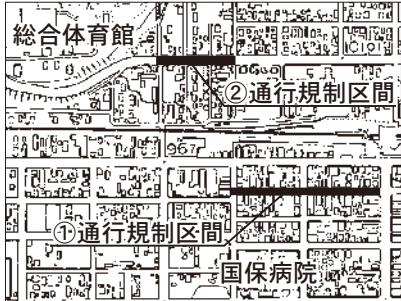
工事箇所 ①南1・2条1丁目

（町道南1丁目通）

②西町3丁目

（町道山手通）

工事期間 11月30日(金)まで



詳細 役場建設課 上下水道室上下水道工務担当 ☎25-2141内線357

10月15日～21日は行政相談週間です

「道路がでこぼこになっていて通行に支障がある」「登記や社会保険について、聞きたいことがある」など、国の行政全般についての苦情や意見、要望などをお受けするため毎月1回定例行政相談会を開催しています。相談は無料で秘密は守ります。気軽にご相談ください。

10月の定例行政相談会

日時 10月16日(火)

午後1時30分～3時

場所 足寄町社会福祉協議会

相談員 先崎三朗さん（本町の行政相談委員）

※行政苦情110番でも常時相談を受け付けています。

☎0570-090110

詳細 釧路行政評価分室

☎0154-23-7136

東京と足寄を結ぶふるさと会について

第33回東京と足寄を結ぶ・ふるさと会を10月20日(土)に東京都で開催します。毎年多くの方が参加し、交流、交歓を図っています。

東京都や近県に住む足寄町出身やゆかりのある、ふるさと会に登録されていない方のお名前と住所をお知らせください。

また、町内の方で参加を希望する場合は、ご連絡ください。後日、案内文を郵送します。

なお、町ホームページ（<http://town.ashoro.hokkaido.jp>）に詳細を記載しています。

詳細 役場総務課広報広聴担当

☎25-2141内線335

就業構造基本調査を実施します

総務省統計局・道・町では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、国民の就業・不就業の状態を詳細に把握することにより、雇用対策を始め経済政策などに必要な基礎資料を得ることを目的としています。

就業構造基本調査から得られるデータは、国や都道府県が実施する雇用対策および経済政策などを企画・立案する上で重要な指標として利用されます。調査する地域は、全国から統計理論に基づき無作為に選ばれます。お住いの地域が調査対象となった場合は、地域の世帯の確認のため、9月以降、調査員が皆さんの自宅に訪問します。

なお、就業構造基本調査により集められた情報は「統計法」という法律により厳重に保護されますので、安心してありのままをお答えください。

詳細 役場総務課企画調整担当 ☎25-2141内線314

帯広開発建設部出前講座

帯広開発建設部が行っている事業の目的や役割について知ってもらうため、出前講座を開催しますのでご活用ください。

時間 平日午前9時～午後5時

対象

十勝管内の営利を目的としない公共性のある団体、自治体等

講演料 無料

申込先・詳細

帯広開発建設部広報官

☎0155-24-3193

うちの人気者

掲載を希望される方は、役場総務課総務室・広報広聴担当まで



永井 里空^{りくちゃん}

(平成22年9月23日生まれ)
最近では、乗り物に興味を持ち、お家の中で元気に車で走り回ってます。親にも負けずいろいろな物を食べるのでこれからの成長がすごく楽しみです。

彰・泉美^{ちゃん}の子
(南4条6丁目)



山田 璃晏^{りあんちゃん}

(平成22年9月27日生まれ)
最近、お話がとても上手になってきました。お姉ちゃんが大好きでいつも追いかけてまねっこしています。これからも元気に笑顔の素敵な子に育ってね。

千晴・由樹^{ちゃん}の子
(南4条5丁目)



ひとのうごき

8月末の住民基本台帳

人 口	7, 5 6 6 人	(-12)
男	3, 6 5 6 人	(±0)
女	3, 9 1 0 人	(-12)
世 帯	3, 5 7 7 世帯	(-4)

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民を含んだ数値となっています。

今月の表紙

7月23日に足寄小学校で行われた「バードハウス教室」でのスナップです。

(⇒8ページ)

編集後記

☆今月の紙面でいつもと違う所がありますが、気付いたでしょうか？

☆実は、毎月「うちの人気者」コーナーには3人のお子さんに登場してもらっていますが、今回は2人だけです。広報担当者が手を抜いた…訳では決してなく、今月生まれの2歳のお子さんが2人しかいないためなのです。

☆何年か前に、某新聞で「足寄は他の町村に比べて出生率が高い」との報道がありましたが、少子化の波には抗うことはできないようです。

☆広報担当者として、少子化を身に染みて感じたとともに、出生率の上昇を切に願っています！

広報あしよろ9月号 No.7 13

発 行：足寄町

編 集：総務課総務室 ☎25-2141 内線335

〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1

<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>